

7階一般床 既卒者用教育プログラム

※経験年数により時期の変動があります

入職月数	()月				()月	()月	()月	()月	()月	()月	()月	()月	()月	
	1週目	2週目	3週目	4週目										
目標	・病棟の概要が理解できる ・病棟内・院内の導線が理解できる	・病棟の環境に慣れ、日勤業務が理解できる	・夜勤業務が理解できる	・日勤業務・夜勤業務が自立できる	・術前患者を受持つことができる(局麻)	・術後患者を受持つことができる(局麻)	・介護度、重症度の高い患者を受持つことができる				・術後患者を受持つことができる(全麻)	・NPPV患者の受持ちができる	・人工呼吸器装着患者を受持つことができる	・術後患者を受持つことができる(全麻)
行動計画	・大動脈センターの概要やフロアオリエンテーション ・外回り業務が出来る(物品・薬品・検査出し) ・看護補助者シャドーイング	※フォロー付きで実施 ・軽症患者の受持ちができる(1人～人) ・入院業務が理解できる(術前患者、CAG患者) ・術前患者のオリエンテーションができる ・各検査の理解と搬送、受け入れができる ・定例手術出しができる	※フォロー付きで実施 ・遅番業務ができる ・5人夜勤業務を4回実施(軽症患者の受持ち人、外回り業務) ・日勤業務は前月と同様	※リーダーフォローで実施 ・日勤受持ち～7人まで ・CSFDの理解ができる ・4人夜勤業務を実施 ・リーダーへ報告・連絡・相談ができる	・CSFD患者の受け入れができる ・死後の処置に入ることができる	・AG、コイリング患者の受け入れができる	・723、724の患者を受持つことができる			・ACUからの転入患者を受け入れることができる(正中開胸、左開胸)	※フォロー付きで実施 ・EVAR、TEVAR術後患者を受持つことができる ・人工呼吸器が理解できる	※フォロー付きで実施 ・NPPV装着中の患者を受持つことができる ・人工呼吸器が理解できる	※フォロー付きで実施 ・人工呼吸器患者を受持つことができる	※フォロー付きで実施 ・AAAR術後患者を受持つことができる
研修	ラダーⅡから開始 キャリア研修の参加													
自己学習	ナースングサポート視聴	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
自己学習内容・ラダーに沿った講義を毎月視聴(1講義以上/月)														
振り返り日			1ヶ月 科長面談		3ヶ月 科長面談			6ヶ月 科長面談 中間評価						12ヶ月 科長面談 下半期評価
フォロー者は面談をおこない、月間目標を立案・提示														
サポート・アドバイザー	基本的に業務内容の指導・支援と精神面のフォローを主に行う。技術・看護の部分はみんなで育成・支援していく													